



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生は、多くの人を亡くしたことがわかった。
 そして、原爆先生に教わったこと、戦争
 は行なうといけないということがわかった。
 やはり、戦争は、誰も意味をなさないし、多く
 の人が犠牲になるから、せめていいことはないと思った。
 多くの人を亡くしたから、ここからは、絶対
 絶対に、戦争をしないし、次の人へ、うけつぐ
 伝えることが大切だと思った。
 ・おぼくは、それをした人たちが語りついでいること
 平和な未来を作りたいと思う。
 今でも戦争を起す国々がある中、ぼくたちは戦争
 をかかへ、復興を（人々には）工を→資金をしたり、ま
 さんをはらう。自分たちが今を生きることを争う。こうする。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今は、ふつうに学校に来れるのが、あたりまえになっているけれど、昔は戦争があたり、ばくだんが落ちたりして、とてもたいへんだということが、わかたです。また、ばくだんが落ちて、死亡者が40%ぐらいだときいて、びっくりしてしまいました。また、げんばくが落とされた広島や長崎は、町全体が灰、野原になっていました。新大阪や京都にも落とそうとしていたことがわかりました。たくさん映像も見ました。映像はとてもわかりやすいけれど、こわかったです。これからは、戦争やばくだんが飛んでこないことをねがっていたいです。今日は、とても勉強になりました。これからの社会に生かしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はあのうでがなはめに出て、よしろうさんの見た
こけいのような絵でもしうげきで、おどろいたけど、
原爆資料館のもけいを原爆先生のおとうさん
は「すごい」と言ったのもおどろいた。きつ原爆
が落とされた日の爆心地にいた人にとって
も、私たちが想像できないような光景だったんだ
と思う。2005年にさっえいされたよしろうさんは
もう80さいなのにも関わらず、話しているときに
なみだを流している、よしろうさんにとって、年をとって
今でもすぐ思い出せるようなそれほどの事だったんだと
思う。戦争をもうしてはいけないということを私は
兄弟がいないので妹、弟など、自分以下の世代の子には
あまり話せないけど、今日この学んだことを親に話
したりして、戦争の辛さ、戦争における悲惨がでた、
そのことありながら、今自分たちは生活できている
ありがたみをもって、これから先生きていきたい。今日
で、「歴史はなぜ学ぶのか？」というきもんもわかった
気がします。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は初めて原子爆弾についてこんなに楽しくりました。原子爆弾の
いかにしても、原爆雲についても色々知りました。本当にびっくりしました。
この授業を受ける前には私はこういうことに気にしてませんでした。
とくに原子爆弾の中心の温度を知った時に思った。「太陽の表面も
ただの6000℃、原子爆弾の中心は100万℃なんて」
この授業を受けて本当によかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆は自分が思っているよりも残っていて
1945年8月6日と8月9日に起きて
たくさんの方が一瞬で亡くなり、川に
は人がツクを求めて飛びこんでいるけ
どふたつしていたり、熱でツクが灰に
なり、それに生き残れた人もきつさをせす
るような火傷でふかかたり、肉が見え
たような状況が続いたけど
そのようなことが起きたことを忘れて
はならず、後世にもそれを伝えて
いくのを忘れません。とても勉強に
なりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

社会で習った時よりも、くわしくしれた。

教科書では分からないことをたくさん教えてくれた。

その時、その時のじょうきょうや、思いも伝えてくれて、

とても分かりやすかった。

原爆先生が言われたことを聞いてから、もう一度、

映像を見なおすと、その映像がちがうとみえた。

広島では、5人に2人が亡くなった、死亡率が40%

だったことがとてもおどろいた。

そして、原爆の候補があったことを知った。

広島、小倉、長崎、横浜と新潟と京都。

京都は、山が多く、原子爆弾を投下させるのに、良い場所とされていたが、文化いせんが多くあったため、

やめたらしい。

原子爆弾などのことをよく聞いて、戦争のことを

よく知った。社会で習った時以上に、戦争が

よくない理由が分かった。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の事をよくわからなかつたけれど、原爆先生を体験させた人の話を聞くと、どのようなひがしがあったのかわかるとよかつた。

丸日も書いてあるのを今日の話しで学ばせよかつた。この話しを聞いて明日をたのむにしたいと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴がおちたことにより、当時広島にいた人がどのような被害を受けたのかを知り、自分の想像以上に人々が苦しい思いをしていた事が分かった。

原火暴の説明を聞いて原火暴がすごく高熱で他にも理解できないくらいおそろしい特攻隊が原火暴にはあるということが分かった。このことが分かったため原爆は糸色対に使うてはいけな
いて思いました。

このことを学んでぼくは将来二度と単戈争をしない
そして今回習ったことをこれから自分たちが引きついで
伝えていこうと思いました。

そして主人公義三さんの牛物言吾を聞いて、義三さん
などの兵隊の人たちが当時人々を救うためにたくさん
重かいていってくれたことが分かった。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

・今日また改めて、戦争は、さんごくなこと
だと思ったし、決して、戦争をしてはいけ
ないことだと思った。

・原爆ドームは元々、広島県産業奨励館
で、産業とかの取り組みをしていたのにも関わ
らず、原爆が落とされたあとは、原爆の
資料館になって、この戦争のことは、
忘れないで戦争は云々いものだと
実感して、世界が平和になってほしい
という意味が込められていると思った。

・もし、広島ではなくて京都に落とされていたら
日本の1200年以上の文化はどうなっている
のかも気にならず、長崎に落とされた
原爆もあのあとどうな、たかを知らな
くなった。

・さあ、死んでしまった戦争の犠牲者のことを
して



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1

社会科で学んだ原爆の本物の物
が見れて、戦争の残さか身にこめき
たり、原爆がもたらした広島が布はてた
町はかありはてた人達が言葉では表せない残さ
さを感じました。原爆投下の候に南都市
に京都が入ったたりB29の原爆機に使用された
機体の名前も知ったりして色々なことが学びました。



じゅこウ
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほぼこの特別授業を受講し、おたためて
 この原爆のこまさと、かくは、また入りのついで
 事や、原爆のいなくまた、衝撃波の速さ、今まで
 知らなかった、^{幕前}の候補になった者、市などに
 ついて知る事が出来、また動画なども見て、じつた
 のついでのような事を見ることが出来、原爆がはく
 はつした瞬間の温度なども知れ、太陽の表面
 温度よりも暑いことが分かりました。今日は本当に
 ありがとうございます。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島^の原爆^{について}知らなかつたことがたくさんあつた。たけなと今日の授業をとおして、候補になつた都市が広島と長崎以外に小倉や横浜、京都、新潟があつたことや、原子爆弾投下都市の条件が3つあつて、
 ①直径5kmを超える。②平野であること③空しうがなかつたなどの知らなかつたことが知れて良かったです。

〈他に分かつたこと〉

- ・投下の目標場所は相生橋だつた。
- ・死亡率が40%で5人に2人が亡くなつてしまつたこと。
- ・爆心地ではかけがでなかつたこと。
- ・気象観測機で快晴だつた広島が目的となつたこと。
- ・広島に投下された原爆は「リトルボーイ」といい、日本語では「小さな子」や「少年」と言われていたこと。

原爆地は重力によつて約4kmほど変わつてしまつたこと。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を通して、原子爆弾が投下された。広島、長崎に住んでいた人がいっしょで七くばり、手などの肌がやけどによってとけてしまった被爆者たちのことを教えてもらい、

そのことにより、改めて原爆について学びました。また、原子爆弾の熱線には太陽の表面温度の6000℃よりも1000℃高い、7000℃の熱が人間の肌にあたることで、爆心地には「かき」が「できず」、そこにいた人々は気が、かたの間、いっしょにして七くばり、7したことを初めて知りました。衝撃波の速さは毎秒440mで、音速340m/秒だということから、先に爆発してしまっただ後に大きい音がしたということが考えられます。そして、広島、長崎の他に、横浜や新潟、京都などの都市も候補にたっ、ていと改めて知りました。私は、このことを通して、今後、原爆について、更に調べたり、体験したことがある人の話を聞いて、学習をより深めていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆でどんな事があったのかを学んだ。候補になつた都市が6つもあり、京都が一番強くおさ
れていたけれど人間にとって重要な文化がいかに
あるし、日本人の感性を考えて、やめた事が分か
た。第一候補が広島で、第二候補が小倉、第三候
補が長崎だった事を知った。原爆は、太陽よりも
あつい事を知って、こわいと思つた。衝撃波の速さ
が、音速よりも速くて、音が後から聞えるくらい速かつた
と聞いてすごくおどろいた。原爆の近くが真空にな
てしまうほど強い爆弾だった事が分かった。
被爆率が約70%の事を知って、おどろいたし、死亡率
40%なのを聞いて、ものすごくおどろいた。原爆が
思っていたよりも、もっと大変な事があったという事
が分かった。川が埋め尽くされるほどにせつな
てしまった人がいて、その人たちを選んでいた人たちもいた
事を知った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を聞いた原爆でおおせいの人々が
やはり原爆のせいなのよこつてわがわが原爆をおとされ
たらどんがことかあきふのがわがた。そして熱線
や衝撃波のこともわかりました。体もあがりました。
なぜ戦争をしたかだめが理由もわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の言を聞いて、歴史の授業で習った事よりも当時の悲しさがよく伝わってきて、すごく勉強になった。この授業を通して戦争はなぜしては行けないのか、原爆はどれほどまでにきつかったのか、より詳しい矢口を見た。エノラゲイという爆撃機で原子爆弾をおとしたり広島の人々の5人に1人が亡くなり死亡率が40%であった。たことも全て知らなかつたから、矢口をよかたし、知っていた事ももっと深く知ることができた。

原爆が爆発した時には、中心が100万度で外がわも7000度だったのはおどろいた。

600mもはなれて、そのに土色で10度の温度が3000度になるのも想像がとびくりにした。

衝撃波も毎秒440mもあり音よりも

速く重たいたりしていったので亡くなった人も



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、社会の勉強会で原爆についてやって
いたときは、戦争をやってはいけないとしか言え
ませんでした。ですが他にも、新たな考えがなれ
ました。まず、広島と長崎におとされたけど、
今だっていつ落ちるかもわからないし、どこに
落ちるかもわからないというのが新たな考え
としてうまれました。原爆は、まん中の戸片で100万
まわりは7000°→太陽の表面温度以上、
陸では3000°もありました。このようなものとともに
大きな音やしょうげきはとともにとんでき
ました。しかも、しょうげきは毎秒440mと音速
よりも速くとんでいきます。

原爆を落とすには条件があるのは元々
知りました。その条件にあてはまったものが
もつもあり、たまたま広島と長崎に落ちました。

このようなことが起きないようにするため
には、まず戦争をしないこと。戦争があるから
原爆が落とされま。あとは次の世代に
教えしていくのがいいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

よしぞうたちはドラムかんのかげにいて、かくれていたから目かかった事を知った。

元安川には飛びこんだ人が多かったけど、熱がすごくて水がすぐに無くなって多くの人が死んでしまって、身元も分からないまま、燃やされて、すごく悲しい事だ、た。

原火暴は14万人もの人を死亡させて、およそ2万人もの人は即死で、なんとか生き残った人も、後遺傷などが残るから、原火暴などは絶対に、使ってはだめなものだ、と思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆は何十万人もの人々の命を奪う物
であって三つの恐しさがあることを
知った。命があっても皮膚がんなど
の後遺しょうに悩まされている人
がいて原爆だけでなく戦争の
生物自体を救ってがまず間違っている
事に気づいた。ウクライナとロシアの
戦争、ガザ地区の紛争などの
戦争(紛争)が世界各地で行われ
ているから、また何百万人もの命が
奪われている事を感じると人々を救
う活動をしてみたいと感じた。
これからも世界の情勢に目を向
けていきたいと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

歴史の授業で原爆を知ったけど、改めて動画、話を聞いて、被爆した人達の気持ちがいかに分かったかと思う。戦争によつて兵士だけに限らず、一般人までにも害がおよんでしまつていく場合も少なくなつていく。さらに原爆は鉄もとがしてしまふほどの熱、音速よりも速い毎秒440mの衝撃波など、建物をはかき砕くにはおさまらず、人が10秒で消え去り、水に飛びこんでも熱で皮がたがたれ落ちてしまう程のほどにしゃく熱の地獄のような空間だつたかと思う。それでも生き残つた兵士達は爆心上へ向かい、遺体の処理、消火、市民の救済などの大変な作業を終えたことは真実だ。今回、今回の話を全国各地で設けているのだらう。ぼくも将来、糸色直に忘れずこの話を次世代へつないでいこうと思つた。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島に落とされた原爆で、たくさんの人
々が歩くのでもとても痛い思いをしていて、
大々に大きな被害をあたえたのがわかった。
原爆先生の説明が上手だったから原爆が
落とされた時の大人から子供までの思いな
どが分かって良かった。
原爆のおそろしさも分かった。
これからあのような苦しい思いをしたくな
いから差別などけんかになりそうなことは
やめようと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆がたくさんの人の命をうばった
 事(オ)知(チ)てたけど、社会のゆきょうで
 習(ナ)ってない事までたくさん矢口(ヤ)れて良(ヨ)か
 たと思(オモ)う。今日(ケ)池田(イケ)先生(シヨウ)が教(オシ)えて
 した事(コト)をわ(ワ)かす(カ)す(ス)に自分(オレ)たち(チ)も
 後(ノチ)の世(ヨ)代(ダイ)にも知(チ)ら(ラ)せ(セ)る(ル)よう(ヨ)うに
 でき(キ)る事(コト)がたくさんある(アル)と思(オモ)うか
 らこの原爆(ゲンバク)のひ(ヒ)き(キ)をみ(ミ)ん(ン)な(ナ)に
 矢口(ヤ)れても(モ)うい(イ)たい(タイ)な(ナ)と思(オモ)った。そ(ソ)し
 て今日(ケ)のゆきょうを(ヨ)通(ト)して(シ)て(テ)単(タ)々(タ)々
 は糸(イト)女(メ)寸(チ)に(ニ)や(ヤ)って(テ)は(ハ)い(イ)け(ケ)な(ナ)い(イ)事(コト)で(デ)た
 くさんの人の命(ノチ)をう(ウ)ば(バ)って(テ)た(タ)物(モノ)も
 あと(ノチ)か(カ)た(タ)も(モ)な(ナ)く(ク)し(シ)て(テ)し(シ)ま(マ)う(ウ)か(カ)ら(ラ)この事(コト)も原
 爆(ゲンバク)のけん(ケン)とい(ト)い(イ)ら(ラ)し(シ)て(テ)昔(コト)か(カ)ら(ラ)知(チ)ら(ラ)て
 は(ハ)い(イ)け(ケ)な(ナ)い(イ)も(モ)の(ノ)ち(チ)に(ニ)や(ヤ)って(テ)は(ハ)い(イ)け(ケ)な(ナ)い(イ)て(テ)気(キ)持(チ)
 ち(チ)を(ヲ)深(フ)める(ル)こ(コ)と(ト)が(ガ)でき(キ)ま(マ)た(タ)と思(オモ)う。最後(ノチ)
 原爆(ゲンバク)先生(シヨウ)とい(ト)う(ウ)原爆(ゲンバク)に(ニ)く(ク)わ(ワ)る(ル)人(ヒト)か(カ)ら
 西(ニ)小(コ)に(ニ)き(キ)て(テ)く(ク)れる(ル)あ(ア)り(リ)か(カ)た(タ)み(ミ)と(ト)も(モ)に
 こ(コ)う(ウ)い(イ)う(ウ)人(ヒト)か(カ)ら(ラ)来(キ)て(テ)く(ク)れる(ル)事(コト)が(ガ)お(オ)お(オ)り(リ)前(マ)じ(ジ)に(ニ)

と感(カ)じて(テ)感(カ)言(カ)身(ミ)寸(チ)の(ノ)気(キ)持(チ)を(ヲ)忘(ワ)れ(レ)ない(イ)様(ヨ)う(ヨ)うと思(オモ)う



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

社会の最後の歴史で、私たちが、
大人になっていくにつれて、小中、学校に
行っていくと分かり、原爆で亡くなった
人が、14万人もの多くの関係ない人も、
巻き込まれてしまう戦争。大人になり今日み
たいなことを、言えて、戦争は、かんたんにして
は、いけないことを、考えた。かえって、
1945年8月6日は、原爆があつた。大人だと
おぼえていきます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初は「あいな、くらし」が思わなかった動画が
原爆先生の話を聞いて「原爆がどれだけ
おそろいのか」がわかった。

広島市の死亡率が40% 生きているというところが
どれだけ難しいのか、このような人が「生きるだけ
よき事」をしないようにする。

みなにも原爆のおそろしさを知ってこのような
失敗をなくしてほしい。

太陽よりも1000℃もあつい原爆の水蒸気を
あてるのがどれだけくらしいのか、わかって
しまった。

大きい建物が「くらし」で骨組みだけになる
物がある、これはいけないと思った。

助けてほしいのに助けられない。

くらしでいる人を助けられない悲しさがよくわか
った。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

社会の授業で勉強したときよりうさか"伝わって、
 全身やけどをした人が、やけどで"悲鳴を上げ"
 ていたり"わた"けつらいかが"ちゃんと伝わって、
 兵隊さんたちも助けたくても助けられず"つらい
 思いをしたり、死体を運ぶ"ときのつらさ加あと
 にも残、てしまうのが"とてもつらそうで、"必しに
 死なないよう"にかくれてもえだて、太陽の
 温度をこえ37000°の熱をあび"たかさんの人"が
 亡くなってしまい、そのときのことが"展示されている。
 資料館にあるものを見た、経馬者は、そんな
 甘くないと言い、どうやら"も表せられない
 ほどのつらさだ、たことが"分かりました。
 今"うして生活して"いるのが"あたりまえで"はないと
 思い、大切に生きて"いこう"と思いました。
 このことを下の学年の子達にも"知、てほしい"
 です。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

げんぱくはたまたまのひとが"なく"たて"か"
わかった。げんぱくせんせいに"おし"て"ま"ら"た
こと、あまりしな"か"たこと、"か"ら"か"る"ま"う"に"な"
た。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島原子爆弾のことは不埒でなら、たけ
ど今回の受講によって広島がおきたことをく
わしく教えてくれて原爆は人々たちを悲しませ
るんだなと思いました。

原爆は7000℃あり太陽の温度よりも高いと
知ったときはとてもおどろきました。氷が地面
に落ちるとそれが3000℃となり、鉄がとけろ
と聞いてびっくりしました。

原爆がおちたときの死亡率が40%だと聞いて
原爆はとてもぞんごんなんだなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、全身がわけどした、うでを前に垂らしている人や、足跡も無くなった広島町の町を見て、改めて、戦争、原爆の恐しさが分かった。そして他にも、「助けて、兵隊士、助けて」とあめく子どもが原爆が爆発した瞬間、座っていた人が、飛ばされる映像を見て、むなしくなりました。また、原爆を広島に落とした「エノラ・ゲイ」のことも、原爆が落とされる日の朝の広島の様子、広島に落ちた原爆、「リトル・ボーイ」のことなどの知識も増えました。

この授業を受けて、色々な人に今日、算学人の知識などを教えたり、原爆雲のことや、原子爆弾の仕組みを知りたくなったので、また色々なことを調べてこの知識を深めようと思つた。

そのために、自分自身が、広島の、広島県産業奨励館であった原爆ドームや原爆資料館に足を運び、また新しいことを学ぼうと思つた。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

当時のアメリカは、世界最初の原爆の発明が完成しました。原子爆弾投下都市の条件は、①直径5kmを超える ②平原であること ③空襲がなかった

候補になった都市は広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都。京都はいろいろ重要な遺産があります、こののはいけません。他にもいろいろの原因があり、広島と長崎に投下しました。原子爆弾のつげきは衝撃波(毎秒440m)、放射線と熱射。死者数は14万人。この後は戦争をやめたいと思います。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

前までは、原爆についてあまりしるしなかったけど、原爆先生の授業で原爆を体験した人は本当に辛いし仲間や友達、家族を失った悲しさはいつまでも忘れられないくらいトラウマになったりしたってこと忘れたい生きていきたいと同じことがまたおきないかなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

(現在我仸能在学校里好好学习, 以前战争的时候15~18岁的孩子都要去战场上面打仗)。原子弹在1945年8月6日上午8点15分投在了广岛县的上空, 就在快要落地的一瞬间, 原子弹爆了, 威力很大, 一下子整个广岛县变成了平地。只盛下广岛县产业奖励馆的其中一部分, 广岛县一共35万人, 死了14万人, 损失很大。我希望这个世界和平, 不要发生任何的战争。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争で原爆がおとされた事で何十万人といった人達が亡くなった事を知りもう絶対にはやらないと思っ
た。原爆では、熱線が周りは7000℃という熱さで大やけどを負ったり放射線が一瞬で亡くなった人がいる事を知った。題名の7000℃の少年は、原子爆弾のリトルボーイでその爆弾は、7000℃という太陽の表面温度より高い温度という事を表している。原爆は他にも、京都、横浜、新潟、小倉が候補にありその中でも小倉は長崎と広島
の候補に入っている事を初めて知り、原爆はどっしにおとされてもおかしくなかった事を改めて実感した。主人公のよしろうさんは、最後まで手当てなどをしま、とうな人だと思っ
た。この生活はあたり前ではか



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/6

動画をおいておいて、昭和20年8月6日、8時15分ごろに原子爆弾が投下されたとき、爆発する前まではみんな元気にくさしていたが、原子爆弾が爆発した瞬間、人々の笑顔や容姿、町のふんいきや外装^{たて}がいきになくなり、辺りは火や灰だらけだ、たと聞いた時に、原子爆弾は人々の大切な物をうばう、とてむきけんが物ということわかりました。



日本は「平和主義」や「かくいさなどをつくらない」と言う、法律(ルール?)をつくらなかったのだから!!と改めて考えることになりました。

資料を見ながら説明を聞いておいて、

しょうげきはは、音よりも速いことを知ったとき、私はとてもびっくりしました。しょうげきは先にも次に音はくるとなるにはいかかったの物理的なるまもなく、人々はなったり、木はかえってしまったのだから...と想像していることも苦しくなりました。でも、今日の特別な授業をしてくださったおかげで改めて考えることになりました!! 今日特別授業をしてくださってありがとうございます!!



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争で使われた原子爆弾の爆心地の温度が約3000度を超えることにとってもおどろいた。冬のこ雲(原爆雲)は上昇気流などによりできていくと知った。

原子爆弾により多くの人の命がうばわれ戦争のつらさがなんとなく分かったような気がした。しかも、思いを込めて生きている人がいる。二度と戦争により人が傷つかないような平和な世界にしたいと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/16

今まで何でも広島と長崎の原爆投下のことを学習して、見てきたが、こまかいことはあまり知らなかった。今日の原爆先生の特別授業で、已分めてよりくわしく、原爆が投下された時の出来事や状況の恐ろしさを知りました。広島県民の約70%が被爆者で、広島県民の5人に2人が被爆者。大きな歴史が残り、その歴史が語りつがれていることをよくわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/16

原爆先生の特別授業を受けて、
原爆はとてモ、ざんこくなことなだなとさいいんしき
しました。

僕が第二次世界大戦で奇変だと思ったことは、
やはり原爆です。

なぜなら、広島市人口約35万人の内約
24万人が被爆して約4万人が亡くなり
てしまいました。原爆で亡くなった

した人は、広島市の103%にあたります。

また日本に原爆が降りてくるとしたら、

おろがとまりません

なので原爆先生に、特別授業をしてもらい
とてもよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初は少し原爆のことが重く思うていじだった
が一番遠い地点でも一部ひびがただれ
落ちて中間地から近い所ではだか全部ただれ
落ちたり、体全体がゆでた所を考えたり、イ
ラストを見たしゃんかん体がぞ、とし、少し
逃げだしたいと思いました。そのぐらい、
原爆がおそろしく、この世には必ずないほ
うがいいと思いました。
そのおそろしいのが長崎でもおこ、いたこと
におどろきました。
そして戦争、原爆がこの世で絶対におこらない
ことを願います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生のお話を聞いて、時代の進化と原爆に被爆した人の悲惨さがわかった。まず時代の進化は最後のエピソードに復興前と復興後の画像が写し出された時に復興のためにとても苦労、努力をしたことがわかった。次に被爆した人の悲惨さは、そもそも何事もなかった日常にとつぜん原爆がおちて手の皮が落ちるほどの熱で、とても痛々しく思った。自分が印象に残ったのは被爆者が38万人で広島県の $\frac{2}{5}$ の人口の人が被爆したのがおどろきで、広島市の当時35万人の人口だったので全員被爆したことがわかったことだ。自分が原爆先生のお話を聞いて思ったことは、この時代に生まれていることがとても素晴らしいと思った。なぜなら何の戦争もなく原爆も落とされないうつ和な日常に日々感謝しながら生活していきたいと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

映像を見て、まず原爆のおそろしさ
がわかったし、死者がすぐ出たのも
悲しいことだと思った。原爆のいかもそれ
で木あってびくりました。原爆の衝撃波
も音速より速いのがおどろいた。今の
原爆ドームは前と名前がちがうのも分
かった。自分が予想していた温度やい
か、衝撃波の速さなどが予想とは
全然ちがった。原爆を学んだことで
自分ができるとも分かってよかった。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初は、体験談をしてくれるだけだと思っていたけど、思ったよりもリアルで途中でじんこくさをとでも感じて気持ちが悪くなった。被爆した人の手や顔、そして全身が焼け、皮ふがはがれおちていたという話を聞いていた時は、想像しただけで、少しくわだかまっていた。けど、それくらいじんこくなことだと知れた。私のひいおばあちゃんも前に戦争について話してくれたけど、今にも泣きそうな目だった。きっとひいおばあちゃんもそれくらい辛いことがあったのだろう。後から聞いたら、お母さんが亡くなってしまったらしい。私だけがすくすく生きてしまうと思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原子爆弾が落ちて、一瞬間で遠くにある家や建物などでも、ふきとばされて家などがくずれてしま、たのかび、くりしました。

ほかにも、原爆の重さが「約4セ」なのかび、くりしました。でも、原爆先生の話を聞いてや、は、り、戦争や原爆を落したらだめなことが改めて思いました。

原爆を落されたとき、練習で習う、たことを生かしていですこいと思いました。

私がそうな、ていたら、パニックにな、てなにもできていないと思います。

そして、指示を出されたことをやりたくないなどと思、ていたときもあ、たけど諦めないで助すけてあげていてとても、尊敬しました。

こういう人がいたおかげで、今、私したちは楽しく過しているんだと思、ています。

そして、原爆でせな、てしま、た人の分、私は楽しく諦めないで過していきたいと原爆先生の話しを聞いて思、りました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/16

まず、とても戦争や空襲などの恐しさを感じました。
そして、今いる場所や自分が存在している竟が決して当たり前ではないということも分かりました。

このような原爆などによ、たくさんの方がごせいにになり、死亡したことは改めて二度と争いを起こさないでほしいと感じました。また、原爆についてのごち生き延びた後のこと、そして助け合、たりすることの大切さを感じることもできました。このような助け合いの努力が、あたからこそ、自分がいま平和な日常を送れている人々とも思いました。

このような戦争、空襲などを二度と起こさないでほしいこと、戦争や原爆などでごせいになられた方々の方々と軍人の方々に、心から感謝します。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生の話を聞いて、原火暴がどれだけ怖い
か、あつめし分かった。原火暴は7000メートルもば
らばろにしておそろしい。昔の原爆を体験した人々の
話かうけつがれていしなが自分もこれからの世代の子
こもたちにも伝えていきたいと思つた。
この話をとおして自分には何かできるか？と
考えて役に立つたと思つた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/6

原爆先生の話を聞き、社会の授業では感じられない
経験をしました。例えば原爆の本当のおそろしさや
戦争の映像などを見てその当時の様子が少しわか
りました。そしてはしごうさんの話を聞いて原爆をちがう視
点で見ることができました。今回の特別授業で本当に
原爆のことが分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分が感じたことは原爆が想像以上にこわいものだと
分かった。原爆がまてさぬ何万人もの人が亡くなったのがこわ
かった。原爆先生の話を聞いて思ったことは原爆が思
っていた以上に危ないものだと分かった。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆について、そこまて知らずにいたので、想像して
いた事とは、天と地ほどの差がありました。この話が実
際にあった事とは思えない話ばかりで、かなり泣い
てしまいました。このなみだは、こわいだけじゃない、
とても不思議な気持ちで言葉では表わせられませ
ん。この授業がなければ、一生こんな体験ができないと
思うくらに感動して、実際に家族と一緒に資料館に
行ってみたくなりました。特別授業の事を家族に
話したり、自分にできる精一杯の事をやっていたいと
思いました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/16

空襲の被害と悲しさを感^じもう二度と戦争を行^わないと思^いました。

爆心地に近づくにつれ人の形がなくなっていくというのが約7000にもなるというか、心いきは日本にもつくとほしくないしそのか、心いきを世界からなくしてほしいとあきった。

でも戦争はなくなっていくからまずそこをどうにかしていくことが必要だと思^いたけど、ほ^うくたち^にできることかあるのかどうかを調^べてみようと思^いう。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆が1945年8/6に広島に落とされたこと、
候補になつた都市が①広島、②小倉③長崎
であつたことを知りました。投下された原爆の名
前や威力を知りました。

ね、せん！200mで7000度 半径→3000度...

しょうげきは！爆はつ後、中心が100万度...

放しせん！能力のことを放しや能ということ...

なとということか学びました。

実際に原爆を体験した人の話やかわいい
話をしてくれてわかりやすかつたです。

広島市人口、被爆者数、死者数なども何万人
なのかわかりました。爆しん地での爆はつの

仕方、衝撃き波の速さも絵でわかりました。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分は資米斗食官に行、たことがあるが、写真など
す、か、お、た。しかし、授業での「きれにする」とい言葉きいて
あの時見たよりも、本当はもっとお、る、た、はと気づい
た。つまり自分が思、ていたよりも原火暴はもっとお、
るしいもので二度と使、てはいけなりのた。た。
重、の、画、は、2、回、み、た、が、感、じ、た、こ、と、は、せ、ん、せ、ん
ち、か、か、た。1、回、目、は「こ、わ、い、な、な、な、こ、と、自、分、は
経、験、し、た、く、な、い、な、な」と思、て、い、た。た、た、2、日、目、
感、じ、た、こ、と、は、全、く、ち、が、た。も、ち、ろ、ん「こ、わ、い、」と感、
じ、た、が、「な、ん、で、こ、ん、な、ひ、で、い、い、こ、と、す、る、ん、だ、ら、
・糸色文、自、分、た、ち、は、し、た、く、な、い、」と、い、う、思、い、に、変、た。
原、火、暴、先、生、の、授、業、を、受、講、し、て、原、火、暴、は
糸、色、文、に、使、て、は、い、け、な、い、の、と、い、う、丈、切
さ、を、学、べ、た。そ、し、て、学、ん、だ、こ、と、を、後、世、に
伝、え、て、い、き、た、り。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この特別授業を通してや、は、り原爆はとてもおそろしいもの
 だと再わかりました。なせならおもいが4+であるB99型爆けき
 機を落とされてしま、たこと、広島に大きなおいが、こうけて
 しまい、仕事が始まるのを待、ていた人が、い、しゃんで炭に
 ない、座、ていた所が黒くな、ていたなとこのような事(戦争、
 原爆)を行、うことによ、て人の命が35万人から25万人と
 い、しゃんで10万人がなくな、ってしまうというとても怖い事か
 がわかりました。そして最後に池田よしろうさんが話、していた
 途中「ガスッ」となくほと小布、した事もわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

改めて原子爆弾のおそろしさを知れた。
原爆の表面温度は10000ぐさだと思っていた
からすごくおどろいたし、中の温度も100万℃という
普段の生活じゃ想像できないからすごいと
思った。義三さんがどんな思いで遺体の
処理をしていたのかなんとなくはけど
想像つくまがる。自分がやっているとせば
すごくいやだったと思うし、やろうと思う
行動力からすごいと思った。
また何か機会があれば原爆のことをやると
な。たときは原爆先生が言っていたことを思い
だし勉強につなげていきたいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/6

改めて戦車はいけないなと思った。使う武器にもよるけど、何万人もの人を苦しめ、痛めつけ、悲しませる行いだから、やっばいいけないと思う。広島や長崎に落とされた原爆によって、24万人が被爆し、14万人が死亡した。こんなことは二度と起きてほしくない。

池田よし三さんは辛いはずなのに、昔あったことを様々な人に伝えていて、本当にすばらしい方だと思う。もう二度と同じあやまちをおかさないように、戦争や原爆によって苦しむ人ができないように、自身をせいいちまで伝えてくれることに感謝しかない。川村先生がよく言っていること「これからの未来をつくるのは自分(生徒)たちだ。」という言葉のように、もう二度と戦争が起きないように、これからも生きていきたい。昔戦争で苦しんだ人達に分まで、人生を楽しく生きていきたい。(もう戦争はしてないよ、平和になったよって伝えるために)

改めて、池田さん親子には感謝しかない。本当にありがとうございました!(文章変でごめんね)



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原ばく先生の言葉を聞いて原ばくのおそろしさや人々にど
んな被害をもたらしたのを知った。いつかほくも原
ばく資料館に行き原ばくのことについても
っと深く知りたれと思った。義三さんがまた本島に行
ったとき60年前の面がけが一切なかったのま
とでもすごいと思った。



名前は裏面に記入してください

2/6

一番おそろしかったのは人間が一瞬にして灰と影になり消えたこと、生きていた人は皮ふが簡単にすべりあがるほどの熱風をおそったことで、池田義三さんが動画でこんなやさしいものでは無いといった言葉で原爆はいけないという条約や実験もダメという条約があることの大事さを感じた。

一番おどろいたことは原爆の外側の温度が17000℃で太陽の外側の温度6000℃よりも熱く、地面がぐらぐらして鉄までとけてしまう。川の流が「ほぼ」蒸発してしまふということでした。

原爆の恐しさや戦争による被害がこんなに大変で苦しいことなのかが分かり、二度とそのような状況にしたいけないと思います。

改めて戦争や原爆はあってはならないと考えることができました。大変だったことを教えてくれてありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いてやはり原爆は
こわいものだと思実感した。心に残ったの
は原爆資料館に行き女性の人形をみた
とき「きれい」と言ったのは人形では再現しきれ
ないほど悲小参な出来事なんだと思いま
した。もうこのおな事はあきてほくないし、
あこがれいでもほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生のお話しを聞いて、原火暴の
ひ害についてとてもおじろきました。

目かけようとしても、皮膚が剥がれ落ちる
と聞いたとき恐怖で体がゾクゾクし
た。それでも資料や絵では伝わらな
いなんて想像もできません。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

216

今日の特別授業を受けて思ったことは、まず第1わかりやすかったです。具体的には、主人公義三さんの^当事の出来事や思いなどがわかりやすく説明してもらい自分の知識になりました。次に映像や資料の事です。教科書に記載されていないようなわずらしいものがたくさんあって、わかりやすい説明によって頭にとんとん入ってきました。今日の特別授業を行ってくださりありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

我听原爆先生的讲述

我可以体会到原子弹的威力很强，温度高。一个原子弹炸的范围广，伤亡率高。我通过视频也可以了解到日本在第二次世界大战时所受到的攻击。非常感谢原爆先生来给我们讲述原子弹的性质。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

通过原爆先生的授業！
我能体会到原子弹的威力和危害性，温度高，范围广，伤害高，威力强，通过一些
博物馆中的物件或烈士从而感到他们赖以国的殇，以及被原子弹波击到的
百姓的无辜和被建家属的心痛，原子弹爆炸过后，附近的建筑为一片废墟，
死伤无数，多地都遭遇了原子弹的波击，



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今の特別授業で、よかしにのつてないことも
分かりました。

人のことも知れました。

げんはくがきたとき、一回目がはね
かえってきた？あのでした。